

Globe(グローブ)とは、幼児センター、各小学校、中学校、高等学校(協力校)で取り組んでいる新教科です。

『Globe』は、「自国の文化や伝統への理解を深めるとともに、異なる習慣や文化をもった人々と共に生きていくことができる子どもを育てたい」という願いのもと創設された国際教育を中核とした新教科です。文部科学省委託の研究開発事業としての成果を踏まえ、教育課程特例校として継続して取り組んでいます。



《中学校》

1年生「東川町のJETsメンバーと交流して、ポスターを作ろう!」

中学1年生は、「JETsメンバーに質問しよう!」と題し、SEA3名とALT1名にお手伝いいただき、交流会を行いました。生徒は事前に考えた質問をゲストティーチャーに質問し、答えをメモにまとめました。普段の生活の中で関わる機会が少ないゲストティーチャーとの会話にも花が咲き、生徒は楽しく英語で会話することができました。

後日、その答えを元に、JETsメンバーを紹介するポスターを作成しました。クオリティーの高いポスターを、グループで力を合わせて完成させました。



3年生「中学生は避難所で何ができるか」

中学3年生は、「中学生は避難所で何ができるか」をテーマに、地域の一員として中学生は避難所で何ができるか考える活動を行いました。役場の総務企画課から講師を招き、災害についての講話を聞いたり、避難所で使われる段ボールベッドを組み立てる体験や、被災時お互いが助け合うための「できますゼッケン」を作成したりしました。また、JETsメンバー6名と避難所での困りごとについてシナリオワークを一緒に考え、一連の活動についてレポートをまとめました。



《第一小学校》

5・6年生「自己紹介をしよう」

自分の好きなものや、自分ができる(得意な)ことを“I like~”や“I can~”を使って紹介する活動を行いました。ロイロノートや Canva を使って、思い思いに自己紹介シートを作って発表しました。

ゲストの皆さんの自己紹介を聞き取ったり、いろいろな質問をしたりして、ゲストの情報を集めてゲストの自己紹介シートも作ることができました。



3・4年生「アルファベット」

自分の名前をアルファベットで書いたり、ゲストの出身国の文字で書いたりする活動をしました。アルファベット以外の様々な文字を知り、自分の名前を慎重に書いてお互いに見せ合いました。ゲストの出身国の文字で書いた自分の名前カードを「早く家に持ち帰って家族に見せたい!」と宝物のように思っているようでした。また、ゲストにアルファベットクイズを出す活動では、体全体を使ってクイズを出して大いに盛り上がりしました。



《第二小学校》

1・2年生「英語で注文!ハンバーガーショップオープン!」

1・2年生が英語での注文に挑戦する「ハンバーガーショップ」ごっこを行いました。“Large, medium or small?” “French fries, please!” など、みんなでサイズやメニューの言い方を楽しく練習。

最後は実際にフライドポテトを注文し、おいしくいただきました!英語を使う楽しさを体いっぱいと感じた時間になりました。



6年生「Let's see the world ~わたしが行ってみたい国~」

「Where do you want to go?」を使った英語活動では、チェコや日本、スペインなどの国について、“You can eat○○.” “You can see ○○.”などの表現で自分の思いを発信しました。ペアでの紹介やグループ発表も楽しく盛り上がりしました。



《第三小学校》

3・4年生 「好きなものランキングを作ろう!」

英語の授業で、3・4年生が「What do you like?」の表現を使って、先生や友だちにインタビューしました。好きな色や食べ物などを聞き取り、グループでランキングシートを作成。「一番人気は?」「どうやってまとめる?」と話し合いながら、英語で伝える楽しさを実感しました。



5・6年生 「ALT クレア先生 お別れ会開催」

オーストラリア出身の ALT クレア先生とのお別れ会を開きました。先生の母国で親しまれている「ベジマイト」や「フェアリーブレッド」をみんなで作って食べ、文化の違いにふれながら楽しい時間を過ごしました。クリア先生、ありがとうございました!



《東川小学校》

2年生 「What's this? いろいろな国のめずらしいものを知ろう!」

8名の CIR の皆さんに来ていただき、それぞれの国で使われている物について、「どんな時に使いますか?」「どんな形ですか?」などと質問をしながら、それが何かをあてる活動を行いました。日本にはないものがほとんどで、あてることは難しかったようですが、日本との共通点や違いに気付き、もっといろいろな国のことを知りたいと関心が高まったようです。



6年生 「Globe スペシャル: 日本のスポーツ・世界のスポーツ」

モルックと呼ばれるピンを、数字の書かれた木の棒に下投げで当て、先に 50 点になった方が勝ちという、フィンランド発祥のスポーツ「モルック」を体験しました。最初は簡単そうだった子どもたちも、50 点ちょうどにするにはどう投げればよいのか、計算しながら進めていく難しさを感じていました。体験後には、「他の国のスポーツもやってみたい」「自分でも家庭学習で調べてたい」「またやりたい」という感想があがりました。また、ケルトウ先生の話から、フィンランドという国に興味をもったり、北海道と比較したりして、学習を深めていました。



3年生 「アルファベットクイズをしよう」

ALT のルーシー先生と一緒に、ゲームをしながらアルファベットの太文字に親しみました。また、「B」と「V」など似た音を聞き分ける練習や、アルファベットの一部分を隠して当てるクイズなど、少し難しい内容にも前向きに取り組む姿が見られました。夏休み明けからはルーシー先生は東川高校を中心にご担当されることになり、子どもたちはさみしい気持ちでいっぱいですが、「間違っても大丈夫」「よくできたね」と励ましの言葉をたくさんかけてもらい、単元最後のクイズ大会では自信を持っていきいきと発表することができました。ルーシー先生、本当にありがとうございました!



《幼児センター》

5歳児 「Color」

毎月30分程度、テーマに沿った活動を行っています。今回は6月「Color」の活動をご紹介します。赤・青・黄・緑・橙・桃・紫の7色について、カードを見ながら英語で発音することにチャレンジ!その後、4色のチームに分かれて、色鬼と氷鬼が合体した鬼ごっこを楽しみました。



鬼に捕まると、同じ色の友だちにしか助けてもらえないため、「Blue 助けて!」「yellow!!」と大きな声で英単語を使って助けを求め、とっても盛り上がりました。

4歳児

毎月1回、クラスの活動に ALT が参加します。外では一緒に水遊びをしたり、室内ではお絵描きやブロック遊びをしたりして、触れ合っています。

英語の絵本の読み聞かせをしてもらう時間も、動物園のお話の時は、ALT の問いかけに積極的に答える姿が見られました。



Globe 夏季研修会

7月30日(水)に、毎年恒例の Globe 夏季研修会が行われました。

今年の研修会のテーマは、『大人も Globe を体験しよう・今年も Global 要素(世界のこと)と Local 要素(東川のこと・地域のこと・日本のこと)を体験しよう』でした。Globe の3つの柱である「Global」「Local」「Communication」の中から、「Global(異文化理解・多文化共生)」と「Local(自己理解・郷土理解)」を中心に研修会が進められました。

体験ブースは Global と Local に分かれていて、小学生のカリキュラムに沿った内容を体験しました。Global ブースでは世界のゲームやスポーツ、料理や文字等に触れ、日本との違いを感じることができました。Local ブースでは、日本の伝統的な舞踊や日本茶の他、東川の給食や体験農園、コーヒーショップの秘密など地域のことについても深く学ぶ機会となりました。また、異校種の職員と交流する貴重な時間ともなりました。

今回の研修を通して感じたことや学んだことを、今後の Globe の中で子どもたちに伝えていきたいと思っています。

